



# 高田悦男さん急逝



【東京あおぞら連絡会常任理事】



10月9日、患者会事務所から高田さんの訃報を伝えるFAXが届く。突然のことで事情も分からず「えっ、ホント？」と茫然。11日通夜の席で奥さんのお話を聞くと、体の不調を訴えていたが、「約束の仕事があるから…」と9月15日まで仕事を続け、仕上げた直後に入院。残念ながら容態は日々悪化、あっという間10月8日に急逝。診断は肝硬変とのことでした。

← 患者会リハビリ一泊旅行、浴衣姿でくつろぐ。

## 患者会・連絡会の生花供えた祭壇に焼香

高田さんは患者会・連絡会のリーダーとして活躍。文京区内に所在したトヨタ東京本社包囲行動の先頭に立ち、全都の土建の仲間や文京地域の仲間を結集する役割を発揮してくれました。突然逝ってしまった高田さんとのお別れには360名もの仲間が駆けつけ、誰もが「早過ぎる」と思いながら生前の活躍を偲びました。

(清水 漣)



トヨタ総行動に参加（中央）左隣は山田三平さん

## 寄せられた「追悼コメント」

患者会・向田さん、連絡会・山田さんの「追悼コメント」を紹介します。

### ☑患者会文京支部： 向田 清

高田さんの突然の逝去に対してご遺族はもとより関係の皆様にも謹んでお悔やみ申し上げます。高田さんは文京支部の役員ではありませんでしたが、文京あおぞら連絡会の会長として私たちの先頭に立って行動してくださいました。その意味では患者会文京支部も文京あおぞら連絡会も一体となって高田さんの的確な判断力と行動力に指導を仰ぎ、大きな推進力に頼ってきました。何処に行くのも、何をするのも高田さんの号令一下、的確な行動ができました。拘りのない大らかな性格であり、共に行動するのが楽しくもありました。私たちの仲間は「高田親分」と慕って呼んでいました。

高田さんの死はほんとうに「無念」です。ご冥福をお祈りいたします。

### ☑文京あおぞら連絡会： 山田三平（CU東京・文京支部）

高田悦男さんが亡くなった。ご冥福をお祈りします。全く不意打ちでした。その数日前に文京連絡会の会議に欠席されて、「なんで来ないんだ」なんて言っていた矢先だったのです。高田さんの存在は大きなもので、特に文京の労働運動では今も現役。その活動ぶりは我々後輩が学ぶべきことの多い教訓を含んだものだったのです。いまコミュニティユニオン東京・文京支部の副委員長を引き受けてもらったのはお飾りでお願いしたわけではなく、新しい労働運動を創り出してゆく際の重要な相談役だったのです。強い喪失感を感じています。